平成30年度当初予算案の概要

平成30年2月 滋 賀 県





国 次

1.	当初予算案の概要・・・・・・・・・・・1	
	(4) 当初予算案の施策体系・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 2 3 4 5
2.	歳入の概要(一般会計) ・・・・・・・・・6	
		6 6 8
	②一般財源総額については前年度から大幅に増加。財政収支見通 しにおける平成30年度の状況からも若干増加。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
	の残高は減少。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 ④財源調整的な基金については、活用により残高は減少・・・・・1	
	(資 料)歳入決算額、県債残高および基金残高の推移(一般会計) ・・・・1	2
3.	歳出の概要(一般会計) ・・・・・・・・13	
	(1)歳出予算(目的別)の構成図・・・・・・・・・・・・・・1 (2)歳出(目的別)増減の主な状況・・・・・・・・・・・・・・1	3
	(3)歳出予算(性質別)の構成図・・・・・・・・・・・・・1	5
	(4)歳出(性質別)増減の主な状況・・・・・・・・・・・・1	5
	(資 料) 当初予算額の推移(歳出性質別) ・・・・・・・・・・・1	7
	地方消費税の税率引き上げによる増収分の活用について・・・・・1	8
	平成18年度〜30年度 部門別定数・・・・・・・・・・・・1	9

【参考】係数資料·

1. 当初予算案の概要

(1) 当初予算案の編成方針

- 〇 平成 27 年3月に「滋賀県基本構想」を、また、これを推進するエンジンとして、平成 27 年 10月に「人口減少を見据えた豊かな滋賀づくり総合戦略」を策定
- 〇 平成30年度は、「滋賀県基本構想」と「滋賀県行政経営方針」の計画期間の最終年度にあたり、 これらの総仕上げに向けて、具体的な成果につなげていく重要な年度



【基本方針】

- ①「夢や希望に満ちた豊かさ実感・滋賀」の実現に向けて、「人口減少を見据えた豊かな滋賀づくり総合戦略」をエンジンとして、国や市町と連携しつつ、多様な主体との協働のもと、「新しい豊かさ」を具現化すべく、全庁を挙げて取組を進める
- ②持続可能な財政基盤の確立に向け、「今後の財政運営の基本的な考え方」(H29.6 公表)に基づく取組の初年度として、中長期的な観点から、財政健全化に向けた取組を着実に進める

【基本的な考え方】

- 基本方針に基づき、以下の3点をポイントとして予算を編成
 - ①4つの視点に重点を置いた戦略的な施策構築
 - ・だれもが健康で、活躍する社会づくり
 - ・若者の希望を叶える社会づくり
 - ・新たな価値の創造・発信
 - ・琵琶湖や山と人々の暮らしとのつながりの再生
 - ②SDGsの視点に基づく施策構築
 - ③財政健全化の推進
- <u>とりわけ「健康で拓く滋賀の未来」および「データ活用をはじめとした I C T 戦略の推進」に</u>ついて部局横断的な課題として取り組む
- 予算編成にあたっては、以下の点についても留意
 - ・国の動きに呼応した施策の推進と国の施策・制度の活用
 - 市町との連携強化
 - ・ 多様な主体との協働・連携
 - ・ 部局間連携の徹底

(2) 当初予算案の規模

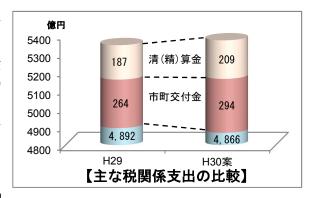
	平成30年度当初予算案	平成 29 年度当初予算	増減(前年度比)
一般会計	5,369 億 20 百万円	5,343 億円	26億20百万円 (0.5%)
特別会計	2,757 億 82 百万円	1,665 億 56 百万円	1,092億26百万円 (65.6%)
企業会計	726 億 38 百万円	756 億 40 百万円	△30億2百万円 (△4.0%)

[※]企業会計は、収益的支出と資本的支出の合計額を記載

【予算案の概要】

〇一般会計の総額は前年度から増加

- 一般会計の総額は、平成 29 年度当初予算に対して 26 億円増加
 - 県税収入に連動する都道府県間の清(精)算金 (地方消費税等)や市町への税関係交付金の 増が影響
 - → これらの税関係の支出を除くと、平成29年 度当初予算に対して約26億円の減



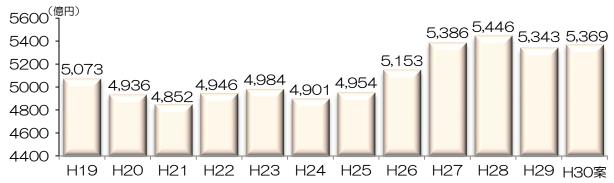
【税関係支出以外での支出の増減のうち主なもの】

国体関係施設整備((仮称) 彦根総合運動公園等) +14 億円 単独公共事業 +11 億円 教育関係施設整備(耐震対策、再編、学習船建造) △41 億円 甲賀警察署の完成 △10 億円

○国民健康保険事業特別会計の創設

- ・法改正により、平成 30 年度から都道府県が国民健康保険の財政運営の責任主体
- ・国民健康保険に関する収入支出について、特別会計を設けて管理

(3) 一般会計当初予算額の推移



- ・ 当初予算額は、平成 20 年度から平成 25 年度まで 4,000 億円台で推移
- ・平成26年度は平成25年台風18号被害への対応や国の経済対策関連事業などにより5,000億円を突破
- 平成 27 年度は税収の伸びに伴う市町への税交付金等に伴う歳出の増などにより増加
- ・平成28年度は県有建築物の老朽化対策や子育て関連施策の経費が増加したことなどにより増加
- ・平成29年度は、国の経済対策関連の補正予算がなかったことや、税収が減少すると見込んだことによる市町への税交付金等の減少により前年度に比べて減少

(4) 当初予算案の施策体系

平成30年度は、滋賀県基本構想の計画期間の最終年度であり、基本理念として掲げる「夢や希望に満ちた豊かさ実感・滋賀」の実現に向けて、「人口減少を見据えた豊かな滋賀づくり総合戦略」における19のプロジェクトを中心に、予算編成方針で示した4つの視点に重点を置いた施策構築を行っています。

【予算編成方針で示した4つの視点にかかる予算額】

	4つの視点	件数	予算額(千円)
I	だれもが健康で、活躍する社会づくり	164	50,575,577
\blacksquare	若者の希望を叶える社会づくり	72	8,737,756
\blacksquare	新たな価値の創造・発信	107	2,141,957
\mathbb{N}	琵琶湖や山と人々の暮らしとのつながりの再生	66	4,759,291
	合計	409	66,214,581

【総合戦略のプロジェクトごとの予算額】

4つの視点	プロジェクト	件数	予算額(千円)
	(1) 人口減少を食い止め、人口構造を安定させる	169	10,727,171
I	① 「結婚・出産・子育てするなら滋賀」プロジェクト	32	4,898,350
ш	② 「豊かな学びのフィールド・滋賀」人づくりプロジェクト	40	3,839,406
	③ 滋賀ウォーターバレープロジェクト	1	41,224
	④ 次世代のための成長産業創出プロジェクト	32	649,029
	⑤ 産業人材育成・確保プロジェクト	9	323,425
ш ш	⑥ 働く力・稼ぐ力向上プロジェクト	16	227,976
	⑦ 移住促進プロジェクト	3	40,954
	⑧ 滋賀の素材・魅力磨き上げプロジェクト	36	706,807
	(2) 人口減少の影響を防止・軽減する	174	50,728,119
I	⑨ 高齢者の社会参加・健康長寿実現プロジェクト	36	1,247,635
${\rm I\hspace{1em}I\hspace{1em}I}$	⑩ 滋賀エネルギーイノベーションプロジェクト	10	152,542
	⑪ 「東京オリンピック・パラリンピックで滋賀を元気に!」プロジェクト	26	1,470,691
	⑪ 持続可能な県土づくりプロジェクト	11	29,687,294
I	③ 「山~里~湖」農山漁村つながりプロジェクト	47	3,378,636
	④ 交通まちづくりプロジェクト	9	13,874,446
	⑤ 地域の防災・防犯力向上プロジェクト	35	916,875
	(3) 自然と人、人と人とのつながり、生活のゆとりを取り戻す	66	4,759,291
	⑥ 琵琶湖と人の共生でにぎわい創生プロジェクト	55	2,439,981
IV	⑪ 滋賀の農業次世代継承「世界農業遺産」プロジェクト	3	13,819
10	⑱ 滋賀らしいゆとり生活再生プロジェクト	3	2,227,426
	⑨ ひとつながり"の地域づくりプロジェクト	5	78,065
	合計	409	66,214,581

【基本構想の重点政策ごとの予算額】

① 子どもの生きる力を育み、若者や女性が輝く社会の実現	8,816,687
② すべての人に居場所と出番があり、最期まで充実した人生を送れる社会の実現	1,524,896
③ 滋賀の強みを活かし、新たな強みを生み出す滋賀発の産業の創造	1,152,155
④ 琵琶湖をはじめとするめぐみ豊かな環境といのちへの共感を育む社会の実現	4,771,462
⑤ 豊かに実る美しい地域づくりと滋賀・びわ湖ブランドの発信	4,167,816
⑥ 「文化とスポーツの力」を活かした元気な滋賀の創造	1,739,077
⑦ 人や「もの」が行き交う活力ある県土づくりと安全・安心社会の実現	46,706,041
合 計	68,878,134

(5) 財源不足への対応

①収支改善の取組の状況

- 〇平成 29 年 6 月の財政収支見通しにおいて、平成 38 年度までの累計で 1,000 億円を超える財源 不足の見込み
- ○平成30年度予算編成に向けて、早い段階から収支改善を検討

【歳入確保拡充の取組】	(百万円)
	金額
①ネーミングライツ	+0.3
②広告事業	+8.2
③自動販売機公募	+0.6
④寄附の獲得	+6.9
⑤資産の売却	+526.9
⑥その他	+109.7
合計	+653
合計	+653

【歳出削減の取組】 (百	5万円)
	金額
(1) 既存事業の見直し	△670
(2) 公共施設の老朽化対策	△256
合計	∆926

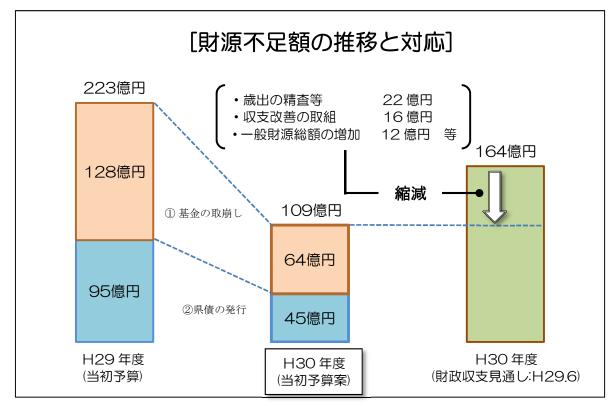
収支改善取組	総計	1,579
	10.01	1,010

②財源不足への対応

- 〇税収の増等により、平成 29 年 6 月の財政収支見通しでの平成 30 年度の見込みから一般財源総額 が 12 億円増加
- ○予算編成段階における歳出の精査等により、財源不足が22億円縮減
- 〇収支改善の取組などもあり、平成30年度当初予算案の段階で財源不足は109億円
 - →財源不足は財源調整的な基金の取崩しと財源調整的な県債の発行で対応

基金: 財政調整基金 42 億円 県債: 行政改革推進債 45 億円

県債管理基金 22 億円

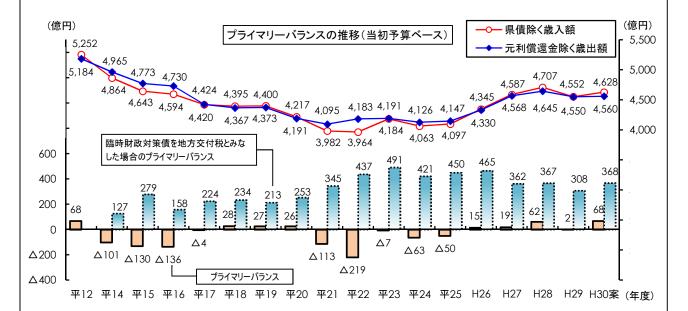


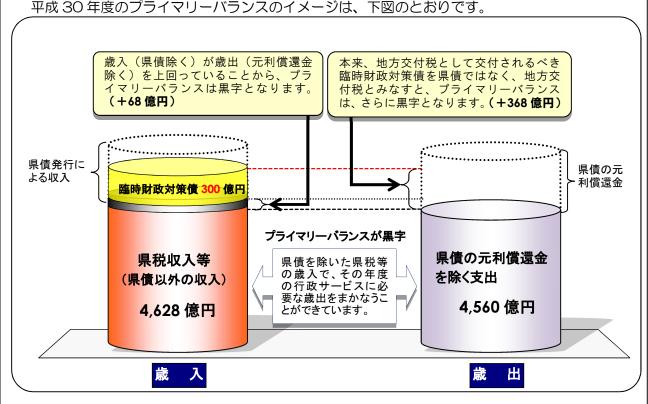
ポイント

プライマリーバランスは、当初予算比較で前年度から 大幅に改善

プライマリーバランスは、県債以外の歳入で、県債元利償還金を除いた歳出をまかなえるかどうかを示す基礎的財政収支のことで、これが黒字であれば財政の中長期的な持続可能性を保つことができるとされています。

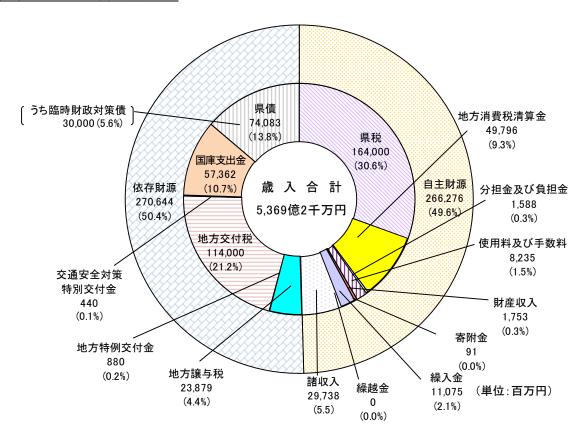
平成30年度当初予算では5年連続で黒字を維持するとともに、平成29年度から大幅に改善し、 平成12年度以来の高い水準となっています。





2. 歳入の概要(一般会計)

(1) 歳入予算の構成図



(2) 歳入増減の主な状況

県税 +90 億円 (+5.8%、301,640 億円 ← 291,550 億円)

- ○個人県民税 + 6億円(+1.1%) 30542億円 ← 20536億円 就業者数が増加傾向にあり、均等割・所得割の増加が見込まれます。また、円安・株高傾向から、株式等譲渡所得割の増収が見込まれます。
- ○地方消費税 +21 億円 (+11.3%) 30210 億円 ← 20189 億円 個人消費の持ち直し傾向から、増収が見込まれます。
- ○法人二税 +53 億円(+12.5%) 30481 億円 ← 30428 億円 平成 28 年後半以降円安・株高傾向に転じ、景気が回復基調であることから増収が見込まれます。また、県内の鉱工業生産指数が増加傾向にあり、特に製造業において増収が見込まれます。

地方譲与税 +3 億円(+1.2%、30239 億円← 20236 億円)

都道府県間の財政力格差を是正するため地方法人特別税(国税)を再配分する地方法人特別譲与税があり、このところの景気改善の動きに伴う企業収益の回復傾向を受けて、平成30年度は、対前年度比3億円増(+1.4%)の219億円を見込んでいます。その他に地方揮発油譲与税を19億円、石油ガス譲与税を1億円計上しています。

地方交付税 △10億円(△0.9%、301,140億円← 201,150億円)

平成30年度の国の地方財政計画では、地方交付税総額と臨時財政対策債が減となる一方、地 方税が増加し、結果として一般財源総額は微増となっています。

本県においても、地方消費税の清算基準の見直しによる増収が見込まれることなどから、地方 交付税は前年度に比べ 10 億円減の 1,140 億円を計上しており、前年度と比較すると平成 30 年度は減少する見込みです。

(参考) 地方交付税+臨時財政対策債 1,440 億円(対前年度比 $\Delta 16$ 億円 $\Delta 1,1%$)

国庫支出金 △5 億円 (△0.9%、30574 億円← 29579 億円)

(增加)畜産・酪農収益力強化事業費

都市公園事業費

団体営農地農業用施設災害復旧事業費 実施見込の増

児童保護措置費

(減少) 国民健康保険財政安定化基金

雇用開発支援事業費

警察施設費

市町の計画量の増

県営金亀公園((仮称)彦根総合運動公園の整備による増

単価改定等による所要見込み額の増

国庫補助事業の減による基金積立の減

国採択プロジェクトの事業期間終了による減

甲賀警察署の整備完了

繰入金 △75 億円(△40.4%、逾111 億円← 옏186 億円)

○財源不足額の減少により以下の基金の取崩し額が減少

財政調整基金 △18 億円 (△30.0%) 3942 億円 ← 2960 億円 (H30 末残高 58 億円)

△18 億円 (△44.7%) 3022 億円 ← 2040 億円 (H30 末残高 29 億円) 県債管理基金

○各基金の目的に沿って活用

福祉•教育振興基金 △28 億円(皆減) <a>30 一億円 ← <a>928 億円 (H30 末残高 30 億円)

地域医療介護総合確保基金 △ 3 億円(△13.5%) 3018 億円 ← 2021 億円 (H3O 末残高 11 億円)

学習船建造基金 △ 3 億円(皆減) ③ 一億円 ← ② 3億円 (H30末残高 0億円)

琵琶湖管理基金 △ 2 億円(△47.4%) ③ 3 億円 ← ② 5 億円 (H30 末残高 23 億円)

諸収入 +12 億円 (+4.2%、30297 億円← 29285 億円)

(増加)しが新事業応援ファンド資金 事業期間終了による貸付金の返還

(減少) 中小企業関係資金貸付金 低金利による原資の減少

公共用地先行取得事業資金 事業量の減少による貸付規模の減少

文化財保存修理費 事業量の減少による受託事業収入の減

△50 億円 (△6.4%、30741 億円← 29791 億円) 県債(臨時財政対策債含む)

△44 億円 (△9.1%、30441 億円← 29485 億円) 県債(除く) 11

○主な増減

(増加) 公共事業の増加

(減少) 県立学校の耐震対策工事、学習船建造、甲賀警察署新築工事の完了、県立学校再編整備 工事の事業量減少、退職手当債の減

〇こうした結果、県債残高は、平成30年度末に1兆981億円となる見込みで、このうち臨時 財政対策債を除く実質的な県債は、6,426 億円となり、平成 29 年度末見込みより、6 億円 の減となっています。

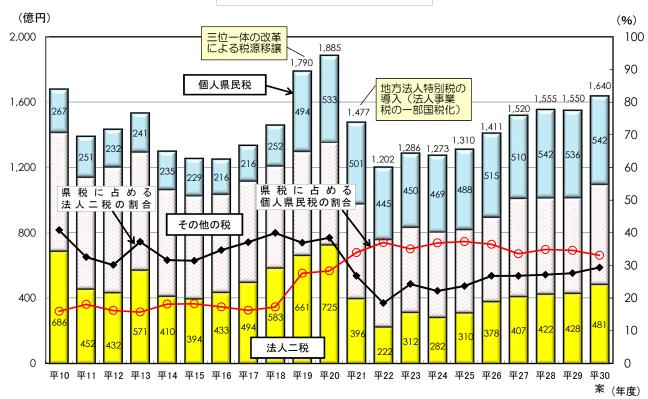
ポイント①

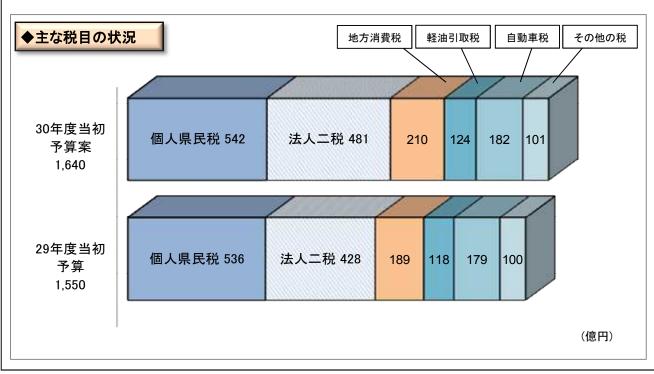
県税は、平成28年後半以降の景気回復により大幅に増加

県税収入は、5 年ぶりの減少となった平成 29 年度に対して、対前年度当初予算比 90 億円増(+5.8%)の 1,640億円となる見込みです。増加の主な要因としては、平成 28 年度後半以降の景気回復などによる法人二税や地方消費税の増、株式等譲渡所得割の増収に伴う個人県民税の増や、エコカー減税の見直しなどによる自動車取得税の増、需要の増に伴う軽油引取税の増などが見込まれます。

なお、基幹税目である個人県民税と法人二税の状況等は下記のとおりです。

県税当初予算額の推移

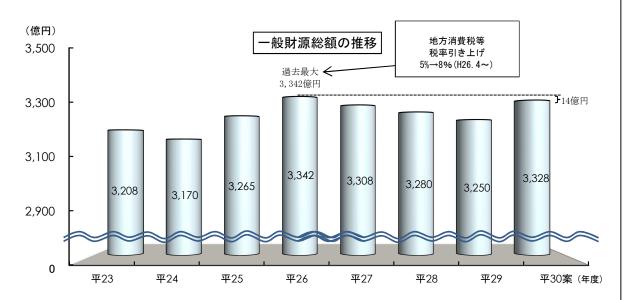




ポイント②

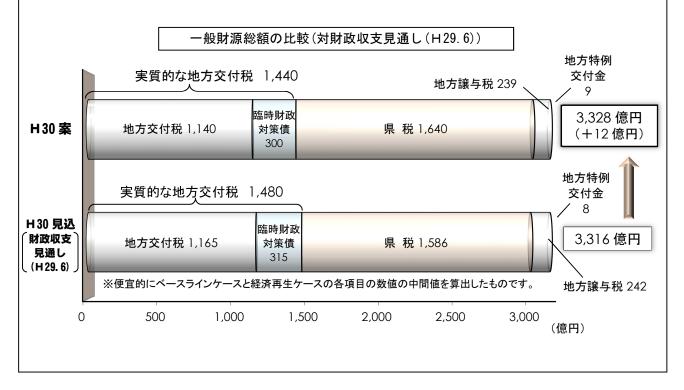
一般財源総額については前年度から大幅に増加。 財政収支見通しにおける平成 30 年度の状況からも 若干増加。

平成30年度当初予算案における一般財源総額は、平成29年度当初予算比で78億円増(+2.4%)の3.328億円となる見込みです。



(注)平成28年度までは決算額、平成29年度は2月補正(国補正分)後予算額、平成30年度は当初予算(案)額です。

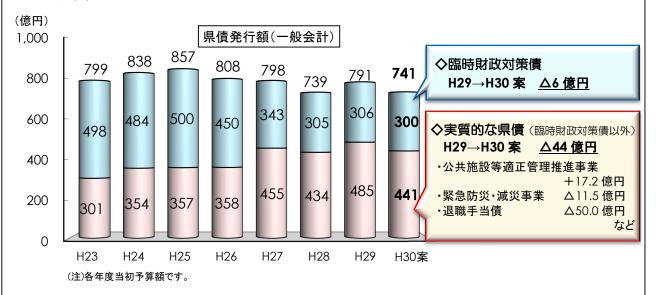
また、平成 29 年6月の財政収支見通しとの比較では、一般財源総額は 12 億円増(+0.4%)を見込んでいます。



ポイント③

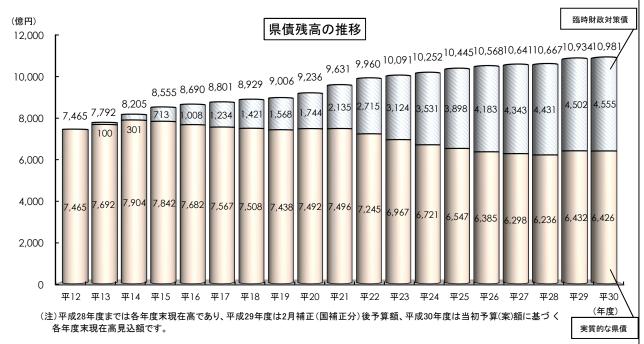
県債については、抑制に努め、発行額は減少するもの の残高は増加。一方で臨時財政対策債を除く実質的な 県債の残高は減少。

県債発行額は741億円で、対前年度当初予算比50億円(6.4%)の減となっています。これは、 甲賀警察署の移転新築、県立学校の耐震対策や学習船の建造完了や県立学校再編整備の進捗による 減による発行額の減少のほか、退職手当債の発行を行わないことなどが主な要因となっています。 このほか、臨時財政対策債の発行額については、対前年度当初予算比6億円減の300億円を見込 んでいます。



県債残高は年々増加しており、平成30年度末には1兆981億円になる見込みです。この要因の一つに、県債残高に占める臨時財政対策債のウエイトが年々高まっていることから、臨時財政対策債残高(4,555億円)の増加が県債残高全体に大きく影響していることが挙げられます。

一方で、臨時財政対策債を除く県債残高については、発行額の減少や元金償還の増加により、平成 29 年度末の残高見込みから減少する見込みです。



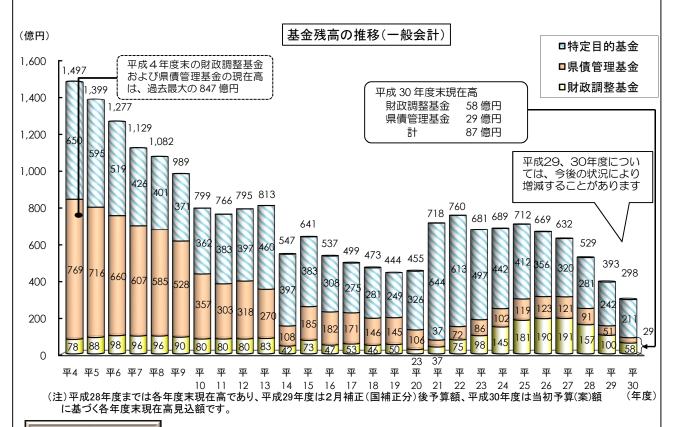
- 臨時財政対策債は、本来、国が地方交付税として交付すべきものを、地方交付税の財源 (国税)が不足していることから、地方が国に代わって借金しているものです。
- 臨時財政対策債の元利償還金は、後年度、全額基準財政需要額に算入されます。

ポイント④

財源調整的な基金については、活用により残高は減少

年度間の財源の不均衡を調整するための財政調整基金と借入金の返済に備えるための県債管理基金は合計で 64 億円取り崩すこととしており、平成 30 年度末の残高は両基金あわせて 87 億円となる見込みです。

また、特定目的のためにあらかじめ財源を準備してきた特定目的基金については、取崩し額は減少する見込みですが、平成30年度も引き続き各事業に充当し、活用することとしています。



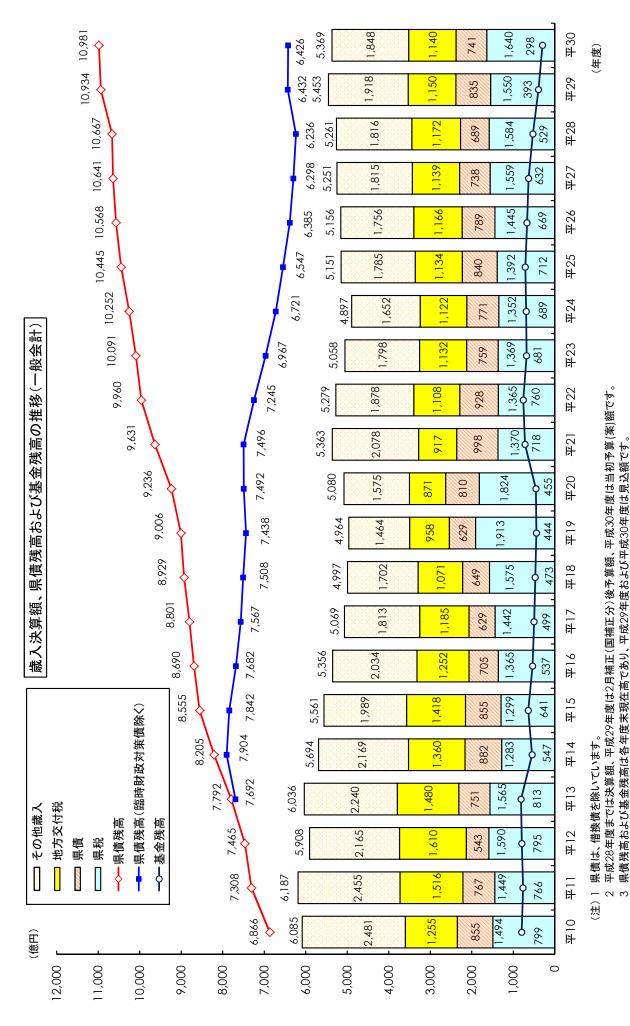
主な基金の状況

■平成 30 年度中の取り崩し予定額(百万円)

財政調整基金	4,200
県債管理基金	2,226
東海道新幹線新駅地域振興等基金	161
琵琶湖管理基金	258
琵琶湖森林づくり基金	750
地域医療介護総合確保基金	1,813
介護保険財政安定化基金	100
子育て支援対策臨時特例基金	140
農地中間管理事業推進基金	86
鉄軌道関連施設整備促進等基金	171
文化財保存基金	93

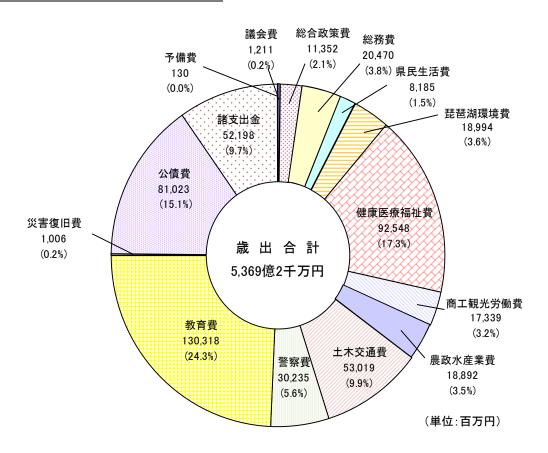
■平成 30 年度末現在高見込み(百万円)

財政調整基金	5,780
県債管理基金	2,898
福祉•教育振興基金	3,039
公共建築物等長寿命化等推進基金	1,005
文化振興基金	1,028
国民体育大会・全国障害者スポ	
ーツ大会運営等基金	3,646
琵琶湖管理基金	2,312
森林整備担い手対策基金	824
災害救助基金	775
地域医療介護総合確保基金	1,064
後期高齢者医療財政安定化基金	867
ふるさと・水と土保全基金	1,181
近江大橋等維持修繕基金	986



3. 歳出の概要(一般会計)

(1) 歳出予算(目的別)の構成図



(2) 歳出(目的別)増減の主な状況

総合政策費 △8 億円 (△6.9%、30114 億円 ← 20122 億円)

滋賀・びわ湖ブランド推進事業 △1.1 億円、公共用地先行取得事業資金貸付事業費 △8.3 億円

総務費 +10億円(+4.7%、30205億円← 29195億円)

選挙執行費(知事、県議(補選、一般)) +9.0 億円、退職手当(知事部局)+3.9 億円、 県有庁舎長寿命化等推進事業費 $\Delta3.1$ 億円

県民生活費 △6 億円 (△7.0%、3082 億円← 2988 億円)

(仮称)彦根総合運動公園整備事業 +1.9 億円、新生美術館整備事業費 $\triangle 6.4$ 億円、 県立長浜バイオ大学ドーム整備事業 $\triangle 2.4$ 億円、県立伊吹運動場整備事業 +2.2 億円、 行政情報化推進事業 $\triangle 1.6$ 億円

琵琶湖環境費 +10億円(+5.8%、30190億円← 20180億円)

最終処分場特別対策事業費 +7.0 億円、展示交流空間再構築事業 +3.0 億円、水質自動測定局除却事業 +2.0 億円、環境事業公社出捐金 △1.9 億円

健康医療福祉費 △4億円(△0.4%、30926億円← 30930億円)

施設型給付・地域型保育給付費 +7.1 億円、地域子育て支援事業 +2.7 億円、 児童福祉施設給付事業費 +2.4 億円、医療福祉拠点整備事業 +2.2 億円、 児童養護施設等入所措置費 +2.1 億円、障害者自立支援給付費負担金交付事業 +1.8 億円、 国民健康保険財政安定化基金運営事業 △13.7 億円、介護保険給付費県費負担金 △4.4 億円、 老人福祉施設整備補助 △3.3 億円、薬業技術振興センター長寿命化等推進事業 △2.4 億円

商工観光労働費 △8 億円 (△4.4%、30173 億円← 29181 億円)

中小企業活性化推進基金造成事業 +3.0 億円、中小企業振興資金貸付金 △6.7 億円、 滋賀発の産業・雇用創造推進プロジェクト事業 △2.5 億円

農政水産業費 +2億円(+1.0%、逾189億円← 29187億円)

畜産収益力強化対策事業費 +6.4 億円、キャトル・ステーション整備推進事業 +4.9 億円、 国営土地改良事業費負担金 $\triangle 4.2$ 億円、環境こだわり農業支援事業 $\triangle 1.5$ 億円、 産地競争力の強化対策事業 $\triangle 1.1$ 億円、農地中間管理事業促進費 $\triangle 1.0$ 億円

土木交通費 +38 億円(+7.8%、30530 億円← 29492 億円)

土木単独公共事業費 +11.0 億円、単独都市公園事業費 +12.6 億円、 国直轄道路事業費負担金 +10.0 億円、土木補助公共事業費 +3.9 億円

警察費 △4億円(△1.5%、30303億円← 29307億円)

警察用大型船舶の更新整備経費 +3.6 億円、交通管制センター整備経費 +1.3 億円、 甲賀警察署移転新築経費 △10.1 億円

教育費 △74億円(△5.3%、逾1303億円← 億1,377億円)

長寿命化等推進事業(高等学校) +1.7 億円、長寿命化等推進事業(特別支援学校) +1.6 億円、図書館老朽化対策事業 +1.3 億円、県立学校再編事業 $\triangle 16.5$ 億円、 県立学校耐震対策費 $\triangle 12.5$ 億円、教職員退職手当 $\triangle 14.0$ 億円、教職員給与費(退職手当以外) $\triangle 12.8$ 億円、学習船建造費 $\triangle 12.2$ 億円、文化財保存修理受託事業費 $\triangle 10.1$ 億円

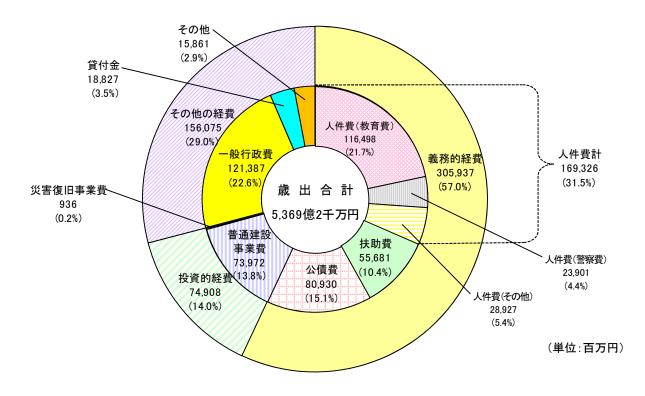
公債費 +16億円(+2.0%、30810億円← 20794億円)

元金 +28.4 億円、利子 △12.4 億円

災害復旧費 +3 億円(+45.1%、3010億円←207億円)

団体営農地農業用施設災害復旧事業費 +2.0 億円、補助土木施設災害復旧事業費 +0.6 億円

(3) 歳出予算(性質別)の構成図



(4) 歳出(性質別)増減の主な状況

歳出総額に占める性質別経費の割合は、「人件費」が 1,693 億円で 31.5%と最も大きく、前年度より 26 億円 (1.5%)減少しています。これは、平成 29 年度の人事委員会勧告の実施に伴う増(+1 0億円)などがあったものの、給与制度の総合的見直しによる減(\triangle 7億円)、共済負担金率の変更等に伴う減(\triangle 5億円)、退職者数の減少による退職手当の減(\triangle 1 1億円)や平均年齢の低下などによる職員の新陳代謝に伴う減(\triangle 8億円)、教職員の定数減に伴う減(\triangle 5億円)などによるものです。

「扶助費」は557億円、全体の10.4%で、社会保障関係費の自然増等により前年度に比べ14億円(2.6%)増加しています。また、「公債費」は809億円、全体の15.1%で、しが新事業応援ファンドの解散による一括償還により元金が増(+28億円)となった一方、利子の減(△12億円)により、前年度より16億円(2.0%)増加しています。

人件費、扶助費、公債費を合わせた、いわゆる「義務的経費」の歳出総額に占める割合は、57.0%で、前年度に比べ 0.2 ポイント減少しています。

人件費 △26 億円(△1.5%、301,693 億円← 291,719 億円)

職員給与費(退職手当除く)△13.3億円、退職手当 △10.7億円

扶助費 +14 億円(+2.6%、30557 億円← 29543 億円)

施設型給付・地域型保育給付費 +7.1 億円、児童福祉施設給付事業費 +2.4 億円、 児童養護施設等入所措置費 +2.1 億円、障害者自立支援給付費負担金交付事業 +1.8 億円、 指定難病特定医療費助成事業 +1.8 億円、後期高齢者医療給付費県費負担金 +1.5 億円、 介護保険給付費県費負担金 △4.4 億円

公債費 +16億円(+2.0%、30809億円← 20793億円)

元金 +28.4 億円、利子 △12.4 億円

「投資的経費」は749億円で、全体の14.0%を占めており、畜産収益力強化事業費や土木関係単独公共事業、国体関係施設整備などが増加するものの、新生美術館整備事業費、甲賀警察署移転新築経費や学習船建造費、県立学校の耐震対策費、県立学校再編事業などが減少していることにより、全体として9億円(1.2%)減少しています。

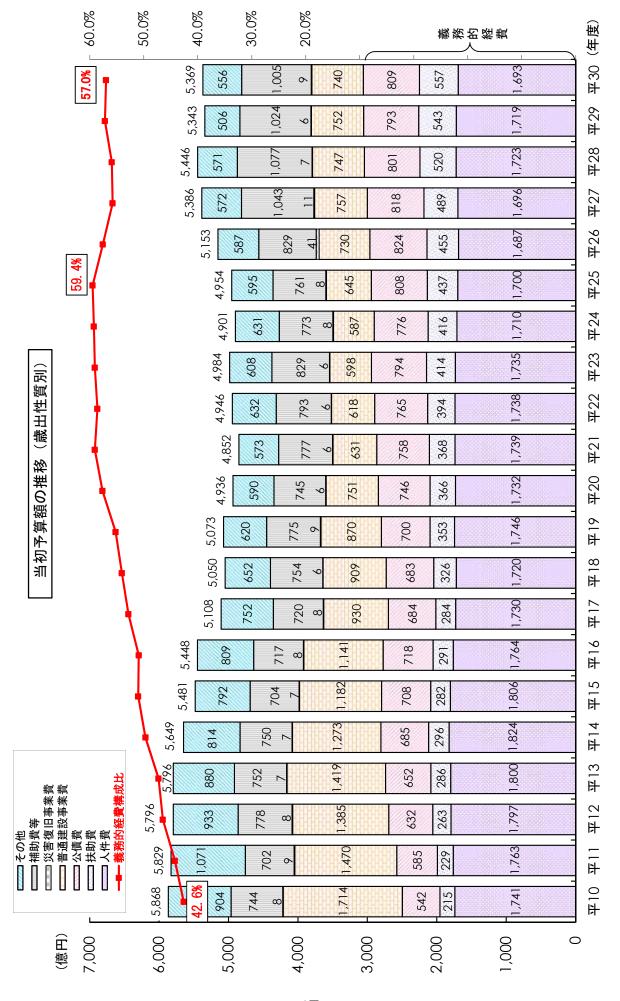
普通建設費(補助) +1 億円(+0.1%、30319 億円← 29318 億円)

畜産収益力強化対策事業費 +6.4 億円、補助都市公園事業費 +5.4 億円、 県営農地防災事業費 +1.7 億円、甲賀警察署移転新築経費 △5.6 億円、 (仮称) 彦根総合運動公園整備事業 △2.9 億円、産地競争力の強化対策事業 △1.1 億円、 地域密着型サービス等施設整備事業 △1.6 億円、補助都市計画街路事業費 △1.1 億円、 補助砂防総合流域防災事業費(基礎調査) △1.0 億円

普通建設費(単独) △9 億円(△2.3%、30357 億円← 29366 億円)

単独都市公園事業費 +12.6 億円、最終処分場特別対策事業費 +7.0 億円、キャトル・ステーション整備推進事業 +4.8 億円、単独可川改良事業費 +4.0 億円、警察用大型船舶の更新整備経費 +3.6 億円、展示交流空間再構築事業 +3.1 億円、道路補修費 +2.4 億円、みずべ・みらい再生事業費 +2.2 億円、県立伊吹運動場整備事業 +2.2 億円、医療福祉拠点整備事業 +2.2 億円、単独道路改築事業費 +2.0 億円、県立学校再編事業 △16.5 億円、県立学校耐震対策費 △12.5 億円、学習船建造費 △12.2 億円、新生美術館整備事業費 △5.1 億円、甲賀警察署移転新築経費 △4.5 億円、老人福祉施設整備費補助 △3.3 億円、県立長浜バイオ大学ドーム整備事業 △2.4 億円

歳出全体の29.0%を占める「その他の経費」については、「積立金」が中小企業活性化推進基金造成事業で増加したものの、国民健康保険財政安定化基金運営事業で大幅な減となったことなどから、11億円(27.5%)減少しているほか、「貸付金」が公共用地先行取得事業資金貸付事業費や中小企業振興資金貸付金の減少に伴い15億円(7.5%)の減となった一方、国民健康保険事業特別会計の創設などにより「繰出金」が73億円(235.9%)増加しており、全体としては31億円(2.0%)の増となっています。



ポイントフ

地方消費税の税率引上げによる増収分の活用について

社会保障と税の一体改革により、地方消費税の税率引上げによる増収分は、全て社会保障の充実・安定化に活用することとしています。

平成30年度当初予算案における状況は次のとおりです。

引上げ分の地方消費税収が充当される社会保障関係施策に要する経費

歳入引上げ分の地方消費税収

10,278 百万円

※社会保障財源化分の市町への交付金を除いています。

歳出社社会保障施策に要する経費

69,230 百万円

(内訳) (単位:千円)

		財源内訳			
分野	事業区分	経費	特定財源	一般	財 源
7525	3 34 12 33	11)((国庫補助金等)	引上げ分の 地方消費税①	その他
	児 童 福 祉 事 業	12,662,410	1,236,633	5,198,851	6,226,926
	障害者福祉事業	9,524,577	1,116,046	408,447	8,000,084
	高齢者福祉事業	1,527,284	395,894	430,456	700,934
社会	生 活 保 護 事 業	1,046,163	665,468	21,847	358,848
福祉	母 子 福 祉 事 業	371,914	123,075	11,470	237,369
	低 所 得 者 支 援 事 業	1,107	830	13	264
	そ の 他	849	0	39	810
	小計	25,134,304	3,537,946	6,071,123	15,525,235
	後期高齢者医療事業	14,987,910	125,311	1,039,857	13,822,742
社会	介 護 保 険 事 業	14,289,871	0	1,078,435	13,211,436
保険	国民健康保険事業	11,469,699	308,851	1,485,639	9,675,209
	小計	40,747,480	434,162	3,603,931	36,709,387
	感染症その他の疾病予防対策	2,107,512	1,058,418	320,952	728,142
保健	医療に係る施策事業	1,075,457	674,846	281,862	118,749
衛生	そ の 他	165,626	160,603	232	4,791
	小計	3,348,595	1,893,867	603,046	851,682
ĺ	合 計	69,230,379	5,865,975	10,278,100	53,086,304

○上記①のうち、社会保障施策の充実に充当した地方消費税額(引上げ分)

7,339,116 千円

<主な施策の内容>

(・子ども・子育て支援新制度の施行に伴う経費	4,422,307 千円
・国民健康保険等の低所得者保険料軽減措置の拡充に要する経費	666,995 千円
・地域医療介護総合確保事業に要する経費	559,795 千円
・国民健康保険への財政支援の拡充に要する経費	400,684 千円
・難病・小児慢性特定疾患にかかる助成制度に要する経費	270,116 千円
・介護保険の1号保険料の低所得者軽減強化に要する経費	41,614 千円

○上記①のうち、社会保障施策の充実以外の使途に充当した地方消費税額(引上げ分)

2,938,984 千円 2,565,144 千円

・社会保障の安定化分として、既存の社会保障施策に要する経費 (介護保険給付費負担金、障害者自立支援給付費等負担金など)

・消費税率の引き上げに伴う社会保障経費の増(公経済負担分)

373,840 千円

病院事業庁 小中学校 教委事務局 行政委員会 知事部局 警察本部 県立学校 平30 19,475 3,930 3,089 69 78 国基準関連分野が全体の巧%以上を占める 平29 19,458 3,975 8,313 1,107 2,580 3,072 82 19,410 平28 2,565 3,993 8,280 1,101 3,062 69 8,257 19,367 2,552 3,994 1,077 平27 3,051 69 19,385 8,319 2,538 3,998 1,054 平26 3,051 69 1,035 19,359 8,325 3,974 2,538 平25 3,066 69 1,009 19,261 3,962 8,259 2,529 3,092 平24 69 19,184 971 265 2,523 3,905 8,236 3,137 平23 69 78 953 265 19,070 2,519 3,873 8,141 3,165 平22 76 78 19,025 888 279 2,516 3,854 8,127 3,207 平21 76 19,154 877 8,114 3,316 ,509 3,886 平20 73 877 19,185 ,512 8,053 3,886 3,404 平19 79 19,227 877 300 2,514 7,958 3,952 3,469 平18 23 (人) 20,000 2,000 4,000 18,000 16,000 14,000 12,000 10,000 8,000 9,000

部門別定数

平成18年度~30年度

248人 ▼380人

19,475人 3,089人

平30定数 平30定数

1 1

3,469人

平18定数 平18定数

[知事部局]

19,227人

数】

総

19

平成30年度当初予算案の概要について

1 一般会計予算

(単位:百万円)

	区		分			平成30年度	平成2	9年度	比	較	伸びヨ	率(%)
	Δ		חל			(A)	当初(B)	現計(C)	対当初(A-B)	対現計(A-C)	A/B	A/C
予		算	•		額	536,920	534,300	545,346	2,620	△ 8,426	0.5%	△1.5%
	人		件		費	169,326	171,884	170,575	△ 2,558	△ 1,249	△1.5%	△0.7%
性質		退	職	手	当	16,569	17,641	17,230	△ 1,072	△ 661	△6.1%	△3.8%
別		退	敞手	当以	外	152,757	154,243	153,345	△ 1,486	△ 588	△1.0%	△0.4%
内訳	行	政	ŕ	圣	費	286,664	283,077	295,432	3,587	△ 8,768	1.3%	△3.0%
	公		債		費	80,930	,	,	,	1,591	2.0%	

注「平成29年度現計(C)」欄については、平成30年度当初予算案と同日に上程を予定している平成29年度2月補正予算案を反映しています。

2 特別会計予算(13会計)

(単位:百万円)

	区 分		平成30年度	平成2	9年度	比	較	伸び翌	率(%)
			(A)	当初(B)	現計(C)	対当初(A-B)	対現計(A-C)	A/B	A/C
予	算	額	275,782	166,556	166,555	109,226	109,227	65.6%	65.6%

注 平成30年度は、13会計(国民健康保険事業特別会計を新設)

3 企業会計予算(4会計)

(単位:百万円)

	区		分		平成30年度	平成2	9年度	比	較	伸び翌	率(%)
	<u> </u>		л		(A)	当初(B)	現計(C)	対当初(A-B)	対現計(A-C)	A/B	A/C
収	益	的	支	出	65,584	67,844	67,746	△ 2,260	△ 2,162	△3.3%	△3.2%
資	本	的	支	出	7,054	7,796	7,792	△ 742	△ 738	△9.5%	△9.5%

1 一般会計 (単位:百万円・%)

	1	一般会計							(甲位	: 百万円	1 • %)
			平成 30	年 度	平成	戈 29	年 度	対前年月	度増加額	対前年	度伸率
	区	分	予 算 額	頂	当 初 予	算 額	現計額	対 当 初	対 現 計	対当初	対現計
L			(A)	構成比	(B)	構成比	(C)	(A-B)	(A-C)	A/B	A/C
	諺	会 費	1, 211	0.2	1, 190	0.2	1, 199	21	12	1.8	1.0
	総	合 政 策 費	11, 352	2. 1	12, 198	2. 3	12, 253	△ 846	△ 901	△ 6.9	△ 7.4
	総	務 費	20, 470	3.8	19, 546	3. 7	19, 942	924	528	4. 7	2.6
	県	民 生 活 費	8, 185	1.5	8, 798	1.6	8, 855	△ 613	△ 670	△ 7.0	△ 7.6
	琵	琵琶湖環境費	18, 994	3.6	17, 956	3.4	18, 246	1, 038	748	5. 8	4. 1
	傾	基康 医療 福祉費	92, 548	17. 3	92, 958	17.4	93, 449	△ 410	△ 901	△ 0.4	△ 1.0
	商	工観光労働費	17, 339	3. 2	18, 133	3. 4	18, 487	△ 794	△ 1, 148	△ 4.4	△ 6.2
歳	農	と 政 水 産 業 費	18, 892	3. 5	18, 697	3. 5	20, 612	195		1.0	△ 8.3
	±	: 木 交 通 費	53, 019	9. 9	49, 172	9. 2	54, 239	3, 847	△ 1, 220	7.8	△ 2.2
	誓	察 費	30, 235	5. 6	30, 684	5. 7	30, 652			△ 1.5	
	参		130, 318	24. 3	137, 652	25. 8	136, 667				
	纺		1,006	0. 2	693	0. 1	4, 122	313		45. 1	
	分		81, 023	15. 1	79, 431	14. 9	79, 431		1, 592	2. 0	2.0
	諸		52, 198	9. 7	47, 062	8.8	47, 062	5, 136	5, 136	10. 9	10. 9
	子		130	0. 0	130		130	- 0, 100	0,100	- 10. 9	10. 5
		装出合計	536, 920	100. 0			545, 346	2, 620	△ 8, 426	0. 5	△ 1.5
		総合政策部	11, 352	2. 1	12, 199	2. 3	12, 253			△ 6.9	
		総務部	24, 240	4. 5	23, 271	4. 4	23, 677	969	563	4. 2	2.4
	覸	県 民 生 活 部	8, 215	1. 5	8, 203	1. 5	8, 260			0. 1	
	-	琵琶湖環境部	19, 039	3. 6	17, 960		18, 497		542	6. 0	2. 9
		健康医療福祉部	92, 554	17. 3	92, 977	17. 4	93, 468				
				3. 2			18, 490				
出		商工観光労働部農政水産部	17, 340		18, 135	3. 4					
Ш			19, 216	3. 6	,		21, 385		,		△ 10.1
	別等		53, 540	10.0	50, 238	9. 4	57, 830			6.6	
		警察本部	30, 235	5. 6	30, 684	5. 7	30, 652				
	内む		127, 838	23. 8	135, 196		134, 211				
	⇒n	公 債 費	81, 023	15. 1	79, 431	14. 9	79, 431		1, 592	2.0	2.0
	訳	諸 支 出 金	52, 198	9. 7	47, 062	8.8	47, 062	-	5, 136	10. 9	10. 9
	\•/	予 備 費	130	0.0			130			-	-
	*	県 税	164, 000	30. 6	,		155, 000		9, 000	5. 8	
	*	地方消費税清算金	49, 796	9. 3	44, 708	8. 4	44, 708	5, 088	5, 088	11. 4	11. 4
		地方譲与税	23, 879	4. 4	23, 604	4. 4	23, 604	275	275	1. 2	1. 2
. 13		地方特例交付金	880	0. 2	760	0. 1	760		120	15. 8	15. 8
歳		地方交付税	114, 000	21. 2	115, 000		115, 000		△ 1,000	△ 0.9	△ 0.9
	\epsilon (1)	交通安全対策特交金	440	0. 1	440		440		_	_	_
	*	分担金及び負担金	1, 588	0. 3	1, 584		1, 767		△ 179		△ 10.1
	*	使用料及び手数料	8, 235	1.5	8, 327	1.6	8, 327				
	\•/	国庫支出金	57, 362	10. 7	57, 867	10.8	64, 526		· ·		△ 11.1
	*	財産収入	1, 753	0. 3	667	0. 1	667			163. 1	163. 1
	*	寄附金	91	0.0	95		95			△ 4.2	
	*	繰 入 金	11, 075	2. 1	18, 589	3. 5	18, 313	△ 7, 514	△ 7, 238	△ 40.4	△ 39.5
	*	繰 越 金	0	0.0	0		0	_	-	-	-
入	*	諸 収 入	29, 738	5. 5	28, 552	5. 3	28, 646		1, 092	4. 2	3.8
		県 債	74, 083	13. 8	79, 107	14. 9	83, 493		,	△6.4	△11. 3
		地財措置によるもの	37, 524	7. 0	37, 463	7. 1	37, 591	61		0. 2	△ 0.2
		上記以外(通常債)	36, 559	6.8	41, 644	7.8	45, 902	△ 5,085	△ 9, 343	△ 12.2	△ 20.4
		歳入合計	536, 920	100.0	534, 300	100.0	545, 346	2, 620	△ 8,426	0.5	△ 1.5
		※ 自 主 財 源	266, 276	49. 6	257, 522	48. 2	257, 523	8, 754	8, 753	3. 4	3. 4
Ļ		依 存 財 源	270, 644	50. 4	276, 778	51.8	287, 823	△ 6, 134	△ 17, 179	\triangle 2.2	△ 6.0
注	1 県	! 債のうち、地方財政!	措置によるもの)…財源対	策債、臨時財	政対策債					

注1 県債のうち、地方財政措置によるもの…財源対策債、臨時財政対策債 注2「平成29年度 現計額 (C)」は平成30年度当初予算案と同日に上程を予定している平成29年度2月補正予算案を反映していま

1 - (2) 性	質 別								☑: 日 <i>万</i> ト	-
		成 30		芝	平成2		対 前	年 度		度伸率
区 分	予 算	額	(A)のう	ち一財	当初額	現計額	対 当 初	対 現 計	対当初	対現計
	(A)	構成比	(D)	D/A	(B)	(C)	(A-B)	(A-C)	A/B	A/C
※1 人 件 費	169, 326	31. 5	144, 643	85. 4	171, 884	170, 575	\triangle 2, 558	△ 1, 249	△ 1.5	△ 0.7
ア 教 育 費	116, 498	21.7	93, 505	80. 3	119, 013	117, 951	\triangle 2, 515	△ 1, 453	△ 2.1	\triangle 1.2
イ 警 察 費	23, 901	4.4	23, 392	97. 9	23, 957	23, 952	△ 56	△ 51	\triangle 0.2	△ 0.2
ウその他	28, 927	5. 4	27, 746	95. 9	28, 914	28, 672	13	255	0.0	0.9
2 一般行政費	121, 387	22.6	103, 246	85. 1	122, 712	123, 756	△ 1, 325	△ 2, 369	△ 1.1	△ 1.9
3 投資的経費	74, 908	14. 0	5, 414	7. 2	75, 822	86, 851	△ 914	△ 11,943	△ 1.2	△ 13.8
(1)普通建設事業費	73, 972	13.8	5, 373	7. 3	75, 192	82, 735	△ 1, 220	△ 8, 763	△ 1.6	△ 10.6
ア 補助事業	31, 857	5. 9	693	2. 2	31, 837	39, 131	20	△ 7, 274	0. 1	△ 18.6
農林	10, 097	1. 9	64	0.6	9, 604	11, 472	493	△1, 375	5. 1	△12.0
土木	18, 830	3. 5	419	2. 2	18, 416	23, 123	414	△ 4, 293	2. 2	△ 18.6
その他	2, 930	0.5	210	7. 2	3, 817	4, 536	△ 887	△ 1,606	△ 23.2	△ 35.4
イ 単独事業	35, 749	6. 7	4, 493	12. 6	36, 600	36, 801	△ 851	△ 1,052	△ 2.3	△ 2.9
農林	2, 280	0.4	591	25. 9	1, 855	1, 947	425	333	22. 9	17. 1
土木	22, 477	4. 2	582	2. 6	19, 908	20, 227	2, 569	2, 250	12. 9	11. 1
その他	10, 992	2. 1	3, 320	30. 2	14, 837	14, 627			△ 25.9	△ 24.9
ウ 直轄事業	5, 102	1.0	187	3. 7	4, 525	4, 525	577		12.8	12.8
農林	430	0. 1	25	5. 8	853	853	△ 423	△ 423		△ 49.5
土木	4, 672	0.9	162	3. 5	3, 672	3,672				27. 2
エ 受託事業	1, 264	0. 2	0	0. 0	2, 230	2, 278				
農林	0	0.0	0	7. 7	2				△ 98.1	
土木	456	0. 1	_	_	443	443	13			3. 0
その他	808	0. 1	_	_	1, 785	1, 833				
(2) 災害復旧事業費	936	0. 2	41	4. 4	630	4, 116	306			
ア補助事業	858	0. 2	13	1. 5	552	3, 170	306			△ 72.9
農林	344	0. 1	13	3. 7	101	994	243			
土木	514	0. 1	0	0. 0	451	2, 176		△ 1,662		△ 76. 4
その他	-	-		_	-		_		-	
イ 単独事業	78	0.0	28	36. 0	78	946	_	△ 868	0. 4	△ 91.7
農林	11	0.0	11	100. 0	11	24	_	△ 13		
土木	67	0.0	17	25. 4	67	922	_	△ 855	_	△ 92. 7
その他	-	-	-		-	-	_		_	
ウ直轄事業	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
農林	_	_	-	_	_	-	_	_	_	_
土木	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
4 維持補修費	2, 029	0.4	1, 369	67. 5	2, 176	2, 271	△ 147	△ 242	∧ 6.8	△ 10.7
※5 扶 助 費	55, 681	10. 4	50, 690	91. 0	54, 269	54, 410	1, 412		2. 6	2. 3
※6 公 債 費	80, 930	15. 1	75, 147	92. 9	79, 339	79, 339			2. 0	2. 0
7 積 立 金	2, 794	0. 5	1, 586	56. 8	3, 853	3, 853				
8 出 資 金	515	0. 5	476	92. 4	3, 853 677	3, 853				
9 貸 付 金	18, 827		122			20, 390				
+	-	3. 5		0.6	20, 344					
10 繰 出 金	10, 393	1.9	10, 393	100.0	3, 094	3, 094	7, 299	7, 299	235. 9	236. 0
11 予 備 費	130	0.0	202 216	100. 0	130	130	0.000	A 0 400	0.5	_
計りなると美数的奴隶	536, 920	100. 0	393, 216	73. 2	534, 300	545, 346	2, 620			
※うち義務的経費	305, 937	57. 0	270, 480	88. 4	305, 492	304, 324	445	1, 613	0. 1	0.5

注3「平成29年度 現計額 (C)」は平成30年度当初予算案と同日に上程を予定している平成29年度2月補正予算案を反映しています。 22

2 特別会計 (単位:百万円)

2 14 ж д н	平成30年度	平成2	9 年 度	対前年	度増加額	対前年	度伸率
会 計 名	予 算 額 (A)	当初額 (B)	現計額 (C)	対当初 (A-B)	対現計 (A-C)	A/B %	A/C %
市町振興資金貸付事業	493	616	616	△ 123	△ 123	△ 20.0	△ 20.0
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	164	156	156	8	8	5. 3	5. 3
中小企業支援資金貸付事業	1, 085	1, 437	1, 437	△ 352	△ 352	△ 24.5	△ 24.5
就農支援資金貸付事業等	99	89	89	10	10	11. 4	11. 4
林業・木材産業改善資金貸付事業	208	208	208	-	-	0.0	0.0
沿岸漁業改善資金貸付事業	68	64	64	4	4	5.8	5. 8
琵琶湖総合開発資金管理事業	303	303	303	-	-	_	-
公 債 管 理	131, 294	137, 456	137, 456	△ 6,162	△ 6, 162	△ 4.5	△ 4.5
国 民 健 康 保 険 事 業	117, 049	-	1	117, 049	117, 049	皆増	皆増
流域下水道事業	19, 129	19, 904	19, 903	△ 775	△ 774	△ 3.9	△ 3.9
土 地 取 得 事 業	1, 948	2,820	2,820	△ 872	△ 872	△ 30.9	△ 30.9
用 品 調 達 事 業	633	649	649	<u>△</u> 16	△ 16	△ 2.5	△ 2.5
収 入 証 紙	3, 309	2,854	2, 854	455	455	15. 9	15. 9
合 計	275, 782	166, 556	166, 555	109, 226	109, 227	65. 6	65. 6

3 企業会計(支出) (単位:百万円)

		平成3	0 年 度	平	成	29 年	度	対	前年	度 増 加	額
会	計 名	予 算 額	(A)	当初予算	草額 (B)	現計予算	[額 (C)	対当初	(A-B)	対現計	(A-C)
		収益的	資本的	収益的	資本的	収益的	資本的	収益的	資本的	収益的	資本的
モータ 競 走	ーボート 事 業	36, 730	1, 410	39, 259	420	39, 259	420	△ 2,529	990	△ 2,529	990
病院	事業	23, 352	2, 317	23, 156	4, 531	23, 068	4, 531	196	△ 2,214	284	△ 2,214
工業用	水道事業	1, 034	514	1, 133	129	1, 130	129	△ 99	385	△ 96	385
水道用水	k供給事業	4, 468	2, 813	4, 296	2, 716	4, 289	2, 712	172	97	179	101
合	計	65, 584	7, 054	67, 844	7, 796	67, 746	7, 792	△ 2,260	△ 742	△ 2,162	△ 738

一般会計当初予算額の推移

(単位:百万円・%)

				(単位:自	百万円・%)
年 度	予算額	伸 率	年 度	予算額	伸 率
昭和27年度	2, 683	24. 2	6 0	303, 060	4. 2
2 8	4, 101	52. 9	6 1	320, 670	5.8
2 9	4, 510	10.0	6 2	332, 770	3.8
3 0	5, 646	25. 2	6 3	361, 300	8.6
3 1	6, 079	7. 7	平成元年度	390, 388	8. 1
3 2	6, 474	6. 5	2	430, 218	10. 2
3 3	8, 298	28. 2	3	477, 032	10.9
3 4	9, 416	13. 5	4	501, 630	5. 2
5 4	<7, 653>	<△7.8>	5	534, 380	6. 5
3 5	11, 818	25. 5	6	584, 430	9. 4
3 3		<54. 4>	7	581, 243	△0.5
3 6	13, 602	15. 1	8	586, 980	1.0
3 7	17, 032	25. 2	9	590, 345	0.6
3 8	18, 093	6. 2	1 0	586, 840	△ 0.6
3 9	20, 205	11. 7	1 1	582, 880	△0.7
4 0	22, 597	11.8	1 2	579, 570	△0.6
4 1	27, 423	21.4	1 3	579, 630	0.0
4 2	30, 840	12. 5	1 4	564, 890	$\triangle 2.5$
4 3	35, 307	14. 5	1 5	548, 070	△3.0
4 4	41, 916	18. 7	1 6	544, 820	△0.6
4 5	49, 348	17. 7	1 7	510, 770	△6. 2
4 6	58, 846	19. 2	1 8	504, 980	△1.1
4 7	74, 431	26. 5	1 9	507, 310	0.5
4 8	97, 941	31.6	2 0	493, 557	△2.7
4 9	115, 751	18. 2	2 1	485, 180	△1.7
5 0	128, 937	11. 4	2 2	494, 630	1.9
5 1	142, 780	10.7	2 3	498, 380	0.8
5 2	168, 650	18. 1	2 4	490, 080	△1.7
5 3	201, 558	19. 5	2 5	495, 430	1. 1
5 4	228, 078	13. 2	2 6	515, 310	4. 0
5 5	242, 428	6. 3	2 7	538, 550	4. 5
5 6	262, 208	8. 2	2 8	544, 580	1. 1
5 7	275, 230	5. 0	2 9	534, 300	△0.8
5 8	281, 430	2. 3	3 0	536, 920	0. 5
5 9	290, 730	3. 3			

⁽注) 昭和34年度は当初予算が骨格予算であったため、上段に6月補正後予算額を、下段に〈 〉書 きで骨格予算額を記載している。

(単位 百万円)

	1						1		(単位 百万円)
			平	成 29 4	年 度			平成30年	三度
基金名	平成28年度末 現 在 高	積み	立 て(B)	取りり	崩 し(C)	平成29年度末 現在高見込	積み立て	取り崩し	平成30年度末 現在高見込
	(A)	当 初	2月補正後	当 初	2月補正後	(D) A+B-C=D	(E)	(F)	(G) D+E-F=G
財 政 調 整 基 金	15,678	17	17	6,000	5,727	9,968	12	4,200	5,780
県債管理基金(通常)	9,082	33	33	4,023	4,023	5,092	32	2,226	2,898
小計	24,760	50	50	10,023	9,750	15,060	44	6,426	8,678
マザーレイク滋賀応援基金	32	24	24	20	20	36	26	18	44
東海道新幹線新駅地域振興等基金	702	1	1	153	153		1	161	390
福 祉 ・ 教 育 振 興 基 金	5,827	8	8	2,800	2,800	3,035	7	3	3,039
消費者行政活性化基金	7			4	4	3		3	
文 化 振 興 基 金	1,160	2	2	132	132		2	950	1,028
琵	3,060			490	490			258	2,312
琵	35 467					35 467		22	35 445
産業廃棄物発生抑制等推進基金	102	25	25	56	56		33	66	38
森林整備地域活動支援基金	47			12	12			8	27
森林整備担い手対策基金	859			18	18			17	824
琵 琶 湖 森 林 づ く り 基 金	184	675	675	794	793	66	684	750	
災害救助基金	706	50	50	9	9	747	36	8	775
平和祈念館整備運営基金	280			37	37	243		40	203
介護保険財政安定化基金	677	126	126	100	100	703	5	100	608
国民健康保険広域化等支援基金	373	7	7	4	4	376	14		390
後期高齢者医療財政安定化基金	592	185	185	98	98	679	188		867
医 師 確 保 対 策 基 金	283			66	66			55	162
在宅医療福祉を担う看護職員確保対策基金	121			33	33			33	55
子育て支援対策臨時特例基金	223			41	41	182		140	42
中小企業活性化推進基金工業技術振興基金	141 367			64 24	64 24		300	69 21	308 322
工業技術振興基金 ふるさと・水と土保全基金	1,193			6	6			6	1,181
農地中間管理事業推進基金	351			136	136			86	129
鉄 軌 道 関 連 施 設 整 備 促 進 等 基 金	692	2	2	111	110		1	171	414
近江大橋等維持修繕基金	1,028	1	1	22	22	1,007	1	22	986
警察本部庁舎整備基金	47					47	1		48
県 立 大 学 整 備 基 金	66					66			66
学 習 船 建 造 基 金	280	7	7	263	263	24			24
国民体育大会・全国障害者スポーツ大会運営等基金	3,602	25	25			3,627	29	10	3,646
文 化 財 保 存 基 金	730	1	1	111	111	620	1	93	528
が ん 対 策 推 進 基 金	82			6	6	76		6	70
地域医療介護総合確保基金	2,258	1,295	1,295	2,096	2,096	1,457	1,420	1,813	1,064
公共建築物等長寿命化等推進基金	1,003	1	1			1,004	1	L	1,005
国民健康保険財政安定化基金	586	1,368	1,368			1,954		十へ計上(H	
その他基金計		3,803	3,803		7,704		2,750	<u> </u>	21,075
一般 会計計	-	3,853	3,853		17,454			10,409	29,753
公共用地先行取得事業債管理基金 	773 7,625	90	90	381	381	482 7,629	185 4	278	389 7,633
普通会計計		3,947	3,947	18,110	17,835		2,983	10,687	37,775
公営競技施設整備基金			1	, , ,	,	1,199	,		1,199
琵琶湖流域下水道維持管理基金	1,375	2	2	62	62		2	210	1,107
国民健康保険財政安定化基金							295	182	2,066
合 計	63,894	3,950	3,950	18,172	17,897	49,947	3,280	11,079	42,147
県債管理基金(満括)	5,000	2,000	2,000			7,000	2,333		9,333

注1 平成28年度末現在高は決算ベース 注2 平成29年度については、平成30年度当初予算案と同日に上程を予定している平成29年度2月補正予算案を反映しています。

県税収入当初予算額の推移

		<u>,</u>	<u> </u>	<u>.</u>	Ţ	<u>.</u>		, ,	<u>:</u> !						<u> </u>	(単位:百万円	(%· Е
年度区分	平成 2 3	3 年度	平成 2	4 年度	平成 2	5 年度	平成 2	6 年度	平成 2	7 年度	平成 2	8 年度	平成 2 9	9 年度	平成	戊30 年度	11.27
	当後	対前年度	当初	対前年度	当初	対前年度	当初	対前年度	当初	対前年度	当初	対前年度	当初	対前年度	当初	対前年度当初比	当初比
税目	予算額	当初比	予算額	当初比	予算額	当初比	予算額	当初比	予算額	当初比	予算額	当初比	予算額	当初比	予算額	増 減 額	比率
県 民 税	53, 475	104. 7	54, 926	102.7	56, 778	103.4	60, 767	107.0	58, 812	96.8	60, 933	103.6	60, 304	0 '66	62, 325	2, 021	103. 4
(個人)	45, 048	101.3	46, 935	104. 2	48,841	104.1	51, 455	105. 4	51, 002	99. 1	54, 188	106.2	53, 639	99.0	54, 249	610	101.1
(法人)	7, 605	139.6	7, 088	93. 2	6, 987	98. 6	8, 585	122. 9	7, 154	83.3	6, 278	87.8	6, 100	97. 2	7, 509	1, 409	123. 1
(利子割)	822	69. 5	903	109.9	950	105.2	727	76. 5	929	90. 2	467	71.2	565	121.0	267	2	100. 4
事業税	24, 854	137.8	22, 283	89. 7	25, 228	113. 2	30, 461	120. 7	34, 911	114.6	37, 275	106.8	38, 095	102. 2	42, 051	3, 956	110. 4
(個人)	1, 231	95.0	1, 161	94. 3	1, 203	103.6	1, 274	105.9	1, 326	104. 1	1, 327	100.1	1, 405	105.9	1, 430	25	101.8
(法人)	23, 623	141.2	21, 122	89. 4	24, 025	113.7	29, 187	121.5	33, 585	115.1	35, 948	107.0	36, 690	102. 1	40, 621	3, 931	110. 7
地方消費税	11, 421	100.1	10, 927	95. 7	11, 139	101.9	12, 254	110.0	20, 947	170.9	19, 969	95. 3	18, 901	94. 7	21, 041	2, 140	111.3
(譲渡割)	10, 997	99. 7	10, 799	98. 2	11, 013	102.0	12, 063	109. 5	20, 690	171.5	19, 689	95. 2	18, 704	95.0	20, 900	2, 196	111. 7
	424	112.5	128	30.2	126	98. 4	191	151.6	257	134.6	280	108.9	197	70. 4	141	△ 56	71.6
不動産取得税	3, 457	95. 7	3, 109	89.9	3, 153	101. 4	3, 630	115. 1	3, 643	100. 4	3, 501	96. 1	3, 630	103. 7	3, 219	△ 411	88. 7
県たばこ税	2, 768	94. 3	2, 810	101.5	1, 720	61.2	1, 644	95. 6	1, 528	92. 9	1, 556	101.8	1, 467	94. 3	1, 428	△ 39	97. 3
ゴルフ場利用税	1, 215	85. 5	1, 223	100.7	1, 224	100.1	1, 158	94. 6	1, 119	96. 6	1, 055	94. 3	1, 051	96. 6	1,010	△ 41	96. 1
自動車取得税	1, 862	80.0	2, 124	114. 1	1, 755	82.6	857	48.8	865	100.9	1, 382	159.8	1, 862	134. 7	2, 285	423	122. 7
軽油引取税	11, 135	107. 4	11, 498	103.3	11, 431	99. 4	12, 035	105.3	12, 178	101. 2	12, 088	99. 3	11, 780	97.5	12, 416	636	105. 4
自動車税	18, 356	96.9	18, 346	99. 9	18, 513	100.9	18, 239	98. 5	17, 949	98. 4	17, 685	98. 5	17, 865	101.0	18, 172	307	101. 7
鉱区税	8	100.0	8	100.0	8	100.0	7	87.5	7	100.0	7	100.0	7	100.0	7	0	100.0
狩 猟 税	21	95. 5	23	109. 5	19	82. 6	19	100.0	14	73.7	13	92. 9	13	100.0	13	0	100.0
産業廃棄物税	27	81.8	22	81.5	31	140.9	29	93. 5	27	93. 1	36	133.3	25	69. 4	33	8	132. 0
(旧法による税) 料 飲 税 ・特 消 税	1	100.0		100.0		100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0	0.0
	128, 600	107.0 127	127, 300	99. 0	. 0 131, 000	102.9	141, 100	107. 7	152, 000	107. 7	155, 500	102.3	155, 000	99. 7	164,000	9, 000	105.8
(計の内訳) 法人 二税 ②	31, 228	140.8	28, 210	90.3	31, 012	109.9	37.772	121.8	40, 739	107.9	42, 226	103. 7	42, 790	101.3	48, 130	5, 340	112. 5
その他諸税	97, 372	99. 3	99, 090	101.8	99, 988	100.9	103, 328	103. 3	111, 261	107.7	113, 274	101.8	112, 210	99. 1	115, 870	3, 660	103. 3
法人二税の割合 ②/①	24. 3		22. 2		23. 7		26.8		26.8		27. 2		27.6		29. 3		

(注) 旧法による税:料飲税は「料理飲食等消費税」、特消税は「特別地方消費税」

補助公共事業推移(当初予算ベース)

年度	夏平成4年度	平成5年度	平成6年度	平成7年度 Σ	平成8年度 3	平成9年度 Σ	平成10年度 平	平成11年度	平成12年度	年度	平成13年度	F 度	平成14年度	断	平成15年度	神秋	平成16年度	Hw.	平成17年度	掛め	平成18年度	東	平成19年度	三度
華業名	事業費	事業費	事業費	伸び率	事業費	伸び率	事業費	伸び率	事業費 伸	伸び率	事業費 伸	伸び率	事業費 伸	伸び率 事	事業費	伸び率	事業費	伸び率						
土地改良	27, 954	28, 928	28, 432	28, 372	25, 287	24, 033	21, 460	20, 640	19, 934	96.6%	18, 440	92. 5%	17, 000	92. 2%	15, 013	88. 3%	13, 856	92. 3%	11, 447	82. 6%	9, 707	84.8%	9, 752	100.5%
補助造林	1, 075	1, 050	1, 136	1, 182	1, 277	1, 343	1, 278	1, 428	1, 419	99. 4%	1, 603	113.0%	1, 346	84. 0%	1, 236	91. 8%	1, 121	90. 7%	983	87. 7%	935	95. 1%	813	87.0%
補助林道	1, 645	1, 647	1, 654	1, 775	1, 901	1, 928	1, 787	1, 688	1, 760	104.3%	1, 724	98. 0%	1, 466	85. 0%	1, 213	82. 7%	1, 139	93. 9%	842	73. 9%	472	56.1%	527	111. 7%
田织	4, 581	4, 686	4, 902	5, 347	5, 139	5, 061	4, 628	4, 506	4, 734	105.1%	4, 997	105.6%	4, 198	84. 0%	3, 589	85. 5%	3, 442	95. 9%	2, 524	73. 3%	2, 227	88. 2%	1, 998	89. 7%
農林補助計	35, 255	36, 311	36, 124	36, 676	33, 604	32, 365	29, 153	28, 262	27, 847	98. 5%	26, 764	96. 1%	24, 010	89. 7%	21, 051	87. 7%	19, 558	92. 9%	15, 796	80.8%	13, 341	84. 5%	13, 090	98. 1%
短	13, 165	14, 011	14, 296	14, 561	13, 239	10, 992	9, 916	9, 335	10, 315	110.5%	11, 447	111.0%	12, 009	104. 9%	13, 626	113. 5%	14, 299	104.9%	12, 744	89. 1%	13, 743	107.8%	12, 696	92. 4%
三原	11, 946	11, 088	10, 366	10, 854	10, 598	12, 420	11, 463	8, 990	8, 110	90. 2%	7, 393	91. 2%	6, 269	84. 8%	6, 099	97.3%	6, 155	100.9%	5, 397	87. 7%	5, 204	96. 4%	4, 545	87.3%
A L	2, 916	2, 958	3, 107	2, 820	3, 285	3, 603	5, 684	4, 196	6, 213	148.1%	4, 798	77. 2%	1, 625	33. 9%	604	37. 2%	389	64. 4%	470	120.8%	1, 383	294. 3%	1, 320	95. 4%
砂防	5, 608	5, 970	6, 289	6, 226	6, 754	6, 960	6, 719	5, 980	6, 273	104.9%	6, 650	106. 0%	5, 774	86. 8%	5, 261	91. 1%	5, 293	100.6%	4, 261	80.5%	4, 454	104. 5%	4, 380	98.3%
汽	1, 460	1, 220	490	1, 013	355	246	09	25	30	120.0%	06	300.0%	141	156. 7%	126	89. 4%	06	71. 4%	108	120.0%	77	71.3%	377	489.6%
無		30	80	100	35	25	135																	
都市計画	2, 992	3, 569	3, 761	4, 136	4, 249	3, 639	3, 237	2, 008	2, 213	110.2%	3, 281	148.3%	3, 605	109. 9%	3, 458	95. 9%	4, 643	134. 3%	3, 245	69.9%	2, 227	68.6%	1, 438	64.6%
県営住宅	871	1, 051	2, 047	320	991	776	545	715	1, 040	145.5%	672	64. 6%	843	125. 4%	1, 404	166. 5%	994	70.8%	473	47.6%	360	76.1%	463	128.6%
調整推進費	43	46	20	49	52	49	56	27	24	88.9%	26	108.3%	30	115. 4%	25	83. 3%	25 1	100.0%	30	120.0%	28	93. 3%	27	96. 4%
土木補助計	39, 001	39, 943	40, 486	40, 079	39, 558	38, 710	37, 785	31, 276	34, 218	109. 4%	34, 357	100. 4%	30, 296	88. 2%	30, 603	101. 0%	31, 888	104. 2%	26, 728	83. 8%	27, 476	102. 8%	25, 246	91.9%
補助事業計	74, 256	76, 254	76, 610	76, 755	73, 162	71, 075	66, 938	59, 538	62, 065	104. 2%	61, 121	98. 5%	54, 306	88.8%	51, 654	95. 1%	51, 446	99. 6%	42, 524	82. 7%	40, 817	96. 0%	38, 336	93. 9%
国営土地改良負担金	2, 327	2, 928	2, 734	3, 185	3, 152	3, 160	3, 094	3, 320	3, 430	103.3%	3, 530	102. 9%	3, 890	110. 2%	4, 303	110.6%	3, 908	90.8%	4, 043	103. 5%	2, 575	63. 7%	2, 949	114.5%
直轄道路負担金	5, 026	5, 255	5, 327	5, 364	5, 335	5, 413	4, 725	4, 950	5, 597	113.1%	6, 248	111. 6%	5, 686	91. 0%	6, 866	120. 8%	7, 146	104. 1%	7, 550	105. 7%	7, 732	102. 4%	8, 205	106.1%
直轄河川 負担金	2, 801	2, 599	2, 802	2, 729	3, 194	4, 313	4, 252	5, 279	5, 333	101. 0%	5, 264	98. 7%	4, 621	87. 8%	4, 146	89. 7%	3, 811	91.9%	1, 189	31. 2%	1, 181	99.3%	1, 141	96. 6%
直轄砂防負担金	184	154	135	150	150	150	148	145	100	69.0%	104	104. 0%	94	90. 4%	88	94. 7%	70	78. 7%	89	97.1%	99	97. 1%	64	97.0%
土木小計	8, 011	8, 008	8, 264	8, 243	8, 679	9, 876	9, 125	10, 374	11, 030	106.3%	11, 616	105.3%	10, 401	89. 5%	. 101,111	106. 7%	11, 027	99.3%	8, 807	79. 9%	8, 979	102. 0%	9, 410	104.8%
直轄負担金計	10, 338	10, 936	10, 998	11, 428	11, 831	13, 036	12, 219	13, 694	14, 460	105. 6%	15, 146	104. 7%	14, 291	94. 4%	15, 404	107. 8%	14, 935	97. 0%	12, 850	86.0%	11, 554	89. 9%	12, 359	107. 0%
合	84, 594	87, 190	87, 608	88, 183	84, 993	84, 111	79, 157	73, 232	76, 525	104. 5%	76, 267	99. 7%	68, 597	89.9%	67, 058	97. 8%	66, 381	99. 0%	55, 374	83. 4%	52, 371	94. 6%	50, 695	96. 8%
消域下水道	17, 386	19, 029	20, 566	22, 034	23, 948	20, 800	19, 721	18, 481	20, 571	111.3%	17, 179	83. 5%	18, 858	109. 8%	17, 274	91. 6%	16, 573	95. 9%	16, 503	99.6%	12, 407	75. 2%	10, 546	85. 0%
筹	101, 980	106, 219	108, 174	110, 217	108, 941	104, 911	98, 878	91, 713	92, 096	105. 9%	93, 446	96. 2%	87, 455	93. 6%	84, 332	96. 4%	82, 954	98. 4%	71, 877	86.6%	64, 778	90. 1%	61, 241	94. 5%
※事業費=当初	1																							
ダム十河川	14, 862	14, 046	13, 473	13, 674	13, 883	16, 023	17, 147	13, 186	14, 323	108.6%	12, 191	85. 1%	7, 894	64. 8%	6, 703	84.9%	6, 544	97. 6%	5, 867	89. 7%	6, 587	112. 3%	5, 865	89. 0%

補助公共事業推移(当初予算ベース)

中	日 1130年	中中	日 中 214	世	日 再 9 9 年	4	五冊 93年	世	田市の4年	生	日 再 954	世	田市96年	±	五成97年	B	日野28年	H	田田 204 年		H	时30年		(百万円)
華	###	毎び奉	神 雅			毎び奉	###		###					機		梅	###	# # *	χ	梅業費 (現計)		(年び奉 の5	ピーク語と の比較
土地改良	6, 195	63.5%	6, 120	98.8%	291	7.7%	099	68.2%		116.6%	3, 976	93. 2%	, 482	%	112	%	, 659 103.9%	120	116.3%	202	448	2%	97. 2%	18.8%
補助造林	555	68.3%	844	152.1%	746	88. 4%	720	96.5%	720	100.0%	720	100.0%	673	93. 5%	823 122.	3%	836 124.2%	831	99. 4%	834	831	100.0%	99. 6%	58. 2%
補助林道	318	60.3%	217	68.2%	271	124.9%	204	75.3%	194	95. 1%	145	74. 7%	145	100.0%	145 100.	%0	146 100.7%	145	99. 3%	145	142	97. 9%	97. 9%	7. 4%
三织	1, 167	58. 4%	1, 296	111.1%	1, 195	92. 2%	1, 213	101.5%	1, 194	98. 4%	1, 543	129. 2%	2, 344	151. 9%	1, 551 66.	2% 1,	, 550 66.1%	1, 550	100.0%	1, 550	1, 550	100.0%	100.0%	29.0%
農林補助計	8, 235	62. 9%	8, 477	102. 9%	7, 579	89. 4%	5, 797	76. 5%	6, 375	110.0%	6, 384	100.1%	7, 644	119. 7%	7, 531 98.	5% 7,	, 191 94. 1%	7, 946	110. 5%	8, 136	7, 971	100.3%	98. 0%	21. 7%
規	12, 666	99.8%	11, 229	88. 7%	12, 084	107.6%	11, 973	99.1%	12, 431	103.8%	13, 278	106.8%	13, 778	103.8%	14, 195 103.	0% 14,	, 289 103.7%	14, 391	100. 7%	16, 053	14, 424	100. 2%	89. 9%	99. 1%
三	4, 263	93.8%	3, 925	92.1%	3, 940	100.4%	3, 000	76.1%	3, 006	100. 2%	3, 006	100.0%	3, 497	116.3%	3, 701 105.	8%	, 705 105.9%	3, 087	83. 3%	3, 087	3, 112	100.8%	100.8%	25.1%
A A	512	38.8%	238	46.5%	184	77. 3%	185	100.5%	255	137. 9%	252	98. 7%	217	86.1%	242 111.	2%	189, 87, 1%	189	100.0%	189	189	100.0%	100.0%	3.0%
砂防	4, 309	98. 4%	3, 813	88.5%	2, 865	75.1%	2, 703	94. 3%	2, 669		2, 674	100.2%	2, 725	101. 9%	2, 920 107.	2% 2,	, 966 108.8%	2, 933	98. 9%	2, 933	2, 816	96. 0%	96. 0%	40.5%
光	213	56.5%	396	185.9%	310	78.3%	5	1.6%	Ξ	218.0%	16	146.8%	149	931. 3%	134 89.	%6	129 86.6%	47	36. 4%	47	20	106. 4%	106. 4%	3.4%
州																					************			
都市計画	1, 310	91.1%	1, 615	123.3%	1, 330	82. 4%	1, 628	122. 4%	1, 574	96. 7%	1, 587	100.8%	1, 509	95. 1%	1, 712 113.	5% 1	, 688 111.9%	1, 974	116.9%	1, 980	2, 406	121. 9%	121. 5%	51.8%
県営住宅	764	165.0%	933	122.1%	229	24. 5%	358	156.3%	367	102.5%	273	74. 4%	211	77.3%	174 82.	5%	5 2.4%	36	720.0%	36	20	138. 9%	138. 9%	2. 4%
調整推進費	22	81.5%	16	72.7%	14	87.5%	15	107.1%	26	173. 3%	26	100.0%	25	96. 2%	28 112.	%0	29 116.0%	28	96. 6%	28	28	100.0%	100.0%	53.8%
土木補助計	24, 059	95. 3%	22, 165	92. 1%	20, 956	94. 5%	19, 867	94. 8%	20, 339	102. 4%	21, 112	103.8%	22, 111	104. 7%	23, 106 104.	5% 23,	, 000 104. 0%	22, 685	98. 6%	24, 353	23, 075	101. 7%	94. 8%	57.0%
補助事業計	32, 294	84. 2%	30, 642	94. 9%	28, 535	93. 1%	25, 664	88.9%	26, 714	104. 1%	27, 496	102. 9%	29, 755	108. 2%	30, 637 103.	0% 30,	, 191 101. 5%	30, 631	101. 5%	32, 489	31, 046	101. 4%	95. 6%	40. 4%
国営土地改良負担金	2, 739	92.9%	2, 041	74.5%	2, 036	99.8%	130	6. 4%	73	56. 2%	109	149.3%	227	208.3%	236 104.	%0	757 333.5%	853	112. 7%	853	430	50. 4%	50. 4%	10.0%
直轄道路 負担金	7, 946	96.8%	8, 833	111.2%	4, 923	55. 7%	4, 567	92. 8%	4, 567	100.0%	3, 086	67.6%	3, 086	100.0%	3, 500 113.	4% 3,	, 500 113.4%	3, 500	100.0%	3, 500	4, 500	128. 6%	128. 6%	50.9%
直轄河川負担金	1, 110	97.3%	888	80.0%	570	64. 2%	373	65. 4%	227	60.8%	200	88. 2%	152	76.0%	152 100.	%0	152 100.0%	172	113. 2%	172	172	100.0%	100. 0%	3.2%
直轄砂防 負担金	64	100.0%	78	118.2%	74	94.9%	74	100.0%	74	100.0%	40	54. 1%	0	世 減	[H3の204が最大]						***********			
土木小計	9, 120	96.9%	9, 799	109.1%	5, 567	56.8%	5, 014	90.1%	4, 868	97. 1%	3, 326	68. 3%	3, 238	97. 4%	3, 652 112.	8%	, 652 112.8%	3, 672	100.5%	3, 672	4, 672	127. 2%	127. 2%	40.2%
直轄負担金計	11, 859	96.0%	11, 840	88.66	7, 603	64. 2%	5, 144	67. 7%	4, 941	96. 0%	3, 435	69. 5%	3, 465	100.9%	3, 888 112.	2% 4,	, 409 127. 2%	4, 525	102. 6%	4, 525	5, 102	112. 8%	112. 8%	33. 1%
合	44, 153	87. 1%	42, 482	96. 2%	36, 138	85. 1%	30, 808	85. 3%	31, 655	102. 7%	30, 931	97. 7%	33, 220	107. 4%	34, 525 103.	9% 34,	, 600 104. 2%	35, 156 1	101.6%	37, 014	36, 148	102. 8%	97. 7%	41.0%
流域下水道	10, 420	98.8%	6, 897	66. 2%	7, 013	101. 7%	7, 024	100. 2%	6, 021	85. 7%	5, 576	92. 6%	7, 686	137. 8%	7, 859 102.	3% 7,	, 899 102. 8%	7, 857	99. 5%	7, 857	6, 757	86. 0%	86. 0%	28. 2%
和	54, 573	89. 1%	49, 379	90. 5%	43, 151	87. 4%	37, 832	87. 7%	37, 676	99.6%	36, 507	96.9%	40, 906	112. 0%	42, 384 103.	6% 42,	, 499 103.9%	43, 013	101. 2%	44, 871	42, 905	99. 7%	95. 6%	38.9%
※專業費=当初																			į		•	•	i	F
ダム+河川	4, 775	81. 4%	4, 163	87. 2%	4, 124	99. 1%	3, 185	77. 2%	3, 261	102. 4%	3, 258	86 .66	3, 714	114. 0%	3, 943 106. 2%	2%	, 894 104. 8%	3, 276	84. 1%	3, 276	3, 301	100.8%	100.8%	19. 3%

1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8 年度	9年度	10年度	11年度 1.	12年度 1	13年度 1	14年度	15年度	16年度	17年	単	18年度	19年月	度	20年度		21年度	57.7	22年度
1	無		事業費	事業費	継	事業費	事業費	継	#100	椒	業	椒			業	## ##	梅び奉	業費	事業費	改権	業	東 歯の	業費 伸び率	事業費	伸び率
	717	路		12,	15,	15,	16, 197	2	14, 694	13, 096	-			-	233 101.	က်	.09	046 95.			070	32. 1%	1, 027 96. 0%	1, 359	9 132. 3%
	F5		202					502	474	400	340	359	359	20	200.		82.	135.	63			25. 4%	15 93.8%	>e	
	\$41	害防	300					950	950	800	715	879	829	300	108.		89.	100	342	117.9%		21. 3%	45 61.6%	>e	
	•	遍安				1, 350	-	1, 800	1, 646	402.	1, 192		1, 162	715	100		.98	106.	099		l	57. 4%	375 98.9%		18 4.8%
	ু সর্ব	路		4,	2	6,	7,	7, 528	6, 146		5, 975		6, 033	5, 037	757 94.	4,	94.	596 101.			547	94. 9%	4, 648 102. 2	2% 4, 648	8 100.0%
	1 +≠€	りょう補	250					580	580	200	425	383	383												ļ
1		恕	16, 357		23,			25, 870	24, 490				18, 045	11, 260	131 98.	8,	78.	707 100.			085	66. 2%	6, 110 100. 4	4% 6, 025	5 98.6%
	以	三		5,	9	7.	7,	7, 517					4, 938		500 100.	2,	73.	564 100.				45. 8%	1, 134 114. 8	1, 558	8 137.4%
(1 10 11	ずべみら	1, 941		2.	ro'	ró*	3, 283	3,110					1, 226	228 100.		82.	130.	1, 109	84.1%	-	97. 9%	1, 506 138. 7	7% 1, 023	3 67.9%
第一	1分 型	売 減 治 米 (米害に強い物質 びんり)																	86	聖		53. 1%	26 50.0	0%	22 84.6%
 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)		=		8,	6	10,					7, 940		7, 146	4, 726	728 100.	3,	75.	882 108.				63. 2%	2, 666 125. 4	4% 2, 603	3 97.6%
 おおき (46) (46) (46) (47	772	新	1, 199		1,	+			1, 663	1, 523	1, 351	1, 361	1, 220	1, 090	090 100.		83.	93	689			37. 0%	250 98. 0	0% 220	0 88 0%
 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5		5	46			110		202	200	180	162	162	154	88	125.		92.	100.	92			73. 7%	70 100. 0%		70 100.0%
## 中	HB2	防調	272					402	362	326	308	308	279	134	100.										
本 計	10.14	町村急債鈴	282					432	387	324	279	279	252	222	99.		73.	100	163			00. 1%	163 100. 0%	_	63 100.0%
上	**\	洪	09	88				56	48	41	20	40	30	10	100.										
上		防	1,859	2,	2,	3,			2, 660		-		1, 935	1, 536	556 101.		74.	92.	947			51.5%	483 99. 0%	% 453	3 93.8%
# 排		*	24, 854	29,	35,	37,				33, 186		30, 160	27, 126	17, 522	415 99.	13,	77.	697 102.			669	34. 4%	9, 259 106. 4%	8 9, 081	1 98.1%
# # # # # # # # # # # # # # # # # # #		供林	43					36	30	27	52	25	23	16	100.		- 26.	100	6	100.0%		99. 7%	2 33.3%	»e	2 100.0%
小機様土地	жиј	果	140				,	151	181	163	148	148	133	6	100.		57.	105.	45			33. 3%	23 153. 3%		15 65. 2%
H 507 658 62. 361 86. 448 36.468 41.422 40.281 37.306 33.614 65.02 7.477 17.805 17.689 99.3% 13.69 7.8 71 71.805 17.689 99.3% 13.69 78. 71 71.805 17.689 99.3% 13.69 78. 72. 72. 71 71.805 17.689 99.3% 13.69 78. 72. 72. 72. 72. 72. 72. 72. 72. 72. 72		判	324				371	294	265	238	217	217	195	170	94.		62.	55.	80			70.0%	56 100. 0%	21	1 37.5%
25, 361 30, 381 36, 448 38, 468 41, 22 0 0 0, 0.6 0.6 0.6 0.6 0.6 0.6 0.6 0.6 0.6 0.6	_	#	202	527				481	476	428	390	390	351	283	96		.09	74.	134			57. 5%	81 105. 2%		38 46.9%
2.477 5.020 6.067 2.020 2.955 ★ 1.142 ★ 2.975 ★ 3.692 ★ 3.064 0 ★ 3.073 ★ 9.672 ★ 116 ★ 4.091 222 ★ 186 ★ 186	41		25, 361	30, 381		8,		40, 281	37, 306				27, 477	17, 805	689 99.	13,	76.	820 101.	13, 634		9//	34. 4%	9, 340 106. 4%	9,119	9 97.6%
	~ 衣	前年度増減額	2, 477	5,	6,	2,	2, 955	1,142	2, 975	3, 692	3, 064		073	6				222					564	▲ 221	

		Ŧ	のた事	#	0.4年		がた年	#	中でで		07年	H	中十00	н		- 400			30年車		自万円)
		井展	757年	英	大 十 7	en l	±67	政	70年度		±/7	ÞΚ	年87	₽X		29年度			30年度		アーク耶と
無	揪		事業費	伸び率	事業費	伸び率	事業費	伸び率	事業費	伸び率	事業費	伸び率	事業費	伸び率	事業費	増減	伸び率	事業費	増減	伸び率	の比較
	恕押	松	974	71.7%	958	98. 4%	1, 161	121. 2%	1, 185	102.1%	1, 185	100.0%	1, 585	133. 7%	1, 585	0	100.0%	1, 785	200	112.6%	11.0%
	码	ŧп																			0.0%
	災	防除																			0.0%
H	交通	安全	41	227.8%	30	73. 2%	30	100.0%	30	100.0%	30	100.0%	30	100.0%	30	0	100.0%	30	0	100.0%	1. 7%
	恕押	華	4, 688	100.9%	4, 088	87. 2%	4, 088	100.0%	5, 119	125.2%	5, 219	102. 0%	5, 219	102.0%	5, 419	200	103.8%	5, 619	200	103.7%	74.6%
	橋りよ	う補修																			
	別別	各計	5, 703	94. 7%	5, 076	89. 0%	5, 279	104.0%	6, 334	120.0%	6, 434	101. 6%	6, 834	107.9%	7, 034	200	102.9%	7, 434	400	105.7%	28.0%
	三原	改良	1, 340	86. 0%	2, 358	176. 0%	2, 349	99. 6%	3, 349	142. 6%	3, 349	100. 0%	3, 749	111.9%	3, 949	200	105.3%	4, 349	400	110.1%	57. 9%
	みずべき	よ ふ こ 生	2, 572	251. 4%	2, 083	81. 0%	2, 083	100.0%	2, 583	124.0%	2, 583	100. 0%	2, 783	107. 7%	2, 883	100	103.6%	3, 083	200	106.9%	93. 9%
	派(米)域を表して、	部に関いる。																			
	三原	#=	3, 912	150.3%	4, 440	113.5%	4, 431	99. 8%	5, 931	133.9%	5, 931	100.0%	6, 531	110.1%	6, 831	300	104.6%	7, 431	009	108.8%	67.0%
	無	學配	230	104.5%	237	103.0%	220	92. 9%	220	100.0%	220	100. 0%	220	100.0%	220	0	100.0%	305	85	138.6%	14. 2%
K	砂防	維持	70	100.0%	80	114.3%	80	100.0%	100	125.0%	100	100.0%	100	100.0%	100	0	100.0%	140	40	140.0%	69.3%
	砂瓦	調																			
	市町村急傾斜地 補 助	負債斜地 助	190	116.6%	179	94. 3%	215	120.0%	310	144. 2%	310	100.0%	310	100.0%	310	0	100.0%	285	▲ 25	91.9%	66.0%
	ふれあい渓流	い渓流																			
	砂防	5計	490	108.2%	496	101. 2%	515	103.8%	630	122. 3%	630	100.0%	089	100.0%	630	0	100.0%	730	100	115.9%	22. 7%
	+	丰	10, 105	111.3%	10, 012	99. 1%	10, 225	102. 1%	12, 895	126. 1%	12, 995	100.8%	13, 995	108. 5%	14, 495	200	103.6%	15, 595	1, 100	107. 6%	38. 2%
鱡	無	推	2	100.0%	2	100.0%	2	100.0%	2	100.0%	Ξ	550.0%	2	251. 7%	S	0	100.0%	5	0	100.0%	10.6%
	無	三织	15	100.0%	15	100.0%	47	313. 3%	22	117. 0%	78	141. 8%	78	141.8%	78	0	100.0%	78	0	100.0%	43.1%
茶	小規模土地改良	七地改良	7	33. 3%	7	100.0%	80	114. 3%		100.0%	9	125.0%	20	250.0%	30	10	150.0%	35	2	116. 7%	8. 1%
	農林	*	24	63. 2%	24	100. 0%	57	237. 5%	92	114.0%	66	152. 3%	103	158. 5%	113	10	109. 7%	118	5	104. 4%	19. 2%
414	⋪□	丰	10, 129	111.1%	10, 036	99. 1%	10, 282	102.5%	12, 960	126.0%	13, 094	101.0%	14, 098	108.8%	14, 608	510	103.6%	15, 713	1, 105	107.6%	37.9%
校	対前年度増減額	普減額	1, 010		▶ 93	0	246		2, 678		134		1, 138		510			1, 105			